



周南市子連は7月22日（土）～25日（火）、大分県香々地青少年の家を利用して、わんぱく船2023を開催しました。

<感想1>

私は、初めて、わんぱく船のみんなで四日間すごしました。その思い出を紹介します。

一日目は、初めてわんぱく船のみんなと会って、活動しました。初めは、みんなとどころか、班の人ともなじめなかったです。でも、活動や会話を重ねていくうちに、「仲間」というだけでなく、「友達」になっていきました。お風呂がとても気持ち良かった日でした。移動が多い日だったけど、その移動の時間もよかったのかなと思いました。

二日目は香々地青少年の家周辺での活動でした。その日は移動時間がなかった分、たくさんの活動をしました。「座禅」で心を落ち着けて、自然を感じられました。

万華鏡づくりは自由に作って、みんなで見せ合いっこをしました。

アスレチックは思いっきり楽しみました。

モルックをしているとき、遊びだから楽しいのかなと思いました。みんな笑顔で、負けたら悔しくて、またがんばろう！と思って、たくさんの感情があふれ出てきました。

朝から座禅は大変だったけれど、みんなとたくさん遊んで体を動かして、とても楽しい一日でした。

三日目は、なかなか体験できないようなことがありました。しっかり海水につかって泳いだのは初めてでした。友達とたくさんはしゃぎました。

ストーンペイントは少し失敗したけど、自分の気持ちを石に乗せられたかなと思いました。

プラネタリウムはとても感動しました。360度夜空でわく星や星座を楽しく学べました。スマホや本を見て、難しいと思っていたものが、楽しみながら知れました。

雨でキャンプファイアーではなくなりましたが、とても盛り上がりました。暗い中、大きな声を出して、たくさん動いて、たくさん汗をかいて、すごく楽しかったです。それに、レクリエーションの歌がとても頭に残る曲で楽しかったです。

わんぱく船の仲間は明るくて、おもしろい人たちでした。たくさんの初めてが、わんぱく船で良かったなと思いました。私もジュニアになろう！と思いました。(小6)

